

ライアン・ウィグルスワース

Ryan Wigglesworth (Composer, Conductor, Piano)

首席客演指揮者 ハレ管弦楽団(2015年～)

イングリッシュ・ナショナル・オペラ コンポーザー・イン・レジデンス (16/17 シーズン)
グラウフェネク音楽祭 2018 コンポーザー・イン・レジデンス

ライアン・ウィグルスワースは若い世代の最も才能豊かな作曲家＝指揮者として地位を築いている。2015年9月からマンチェスターのハレ管弦楽団の首席客演指揮者を務めているほか、16/17 シーズンにはイングリッシュ国立オペラ (ENO) のコンポーザー・イン・レジデンスを務めた。

指揮者としてはバロックから現代音楽まで幅広いレパートリーを誇り、英ロイヤル・オペラでバードウィッスル作曲の「ミノタウルス」を指揮、ENOで「コジ・ファン・トゥッテ」「カルメン」を指揮しているほか、ロンドン・フィル、フィルハーモニア管、バーミンガム市響、BBC 響などの英国の主要なオーケストラと共演を重ねている。

近年および今後の活動は、ヨーロッパ室内管、バイエルン放送響、バンベルク響、ベルゲン・フィル、コンサートヘボウ管などへの客演のほか、新作「絵画的練習曲」が2015年1月にクリーブランドとロンドンで、「エコーとナルキッソス」が2016年5月にウィグモアホールで初演された。

作曲家としては2017年2月にENOにて彼の最初のオペラ「冬物語」が初演したほか、2017年5月にはコンサートヘボウ管より委嘱された新作を自身の指揮で初演した。

ベンジャミン・ブリテンとピーター・ピアーズが創設したオールドバラ音楽祭とは強い結びつきがあり、17年6月にはブリテン歌劇「真夏の世の夢」を指揮したほか、さまざまなプロジェクトを手掛けている。

英ヨークシャー生まれ。オックスフォード大およびギルドホール音楽院で学んだ。また2007年～09年までケンブリッジ大学の講師およびフェローを務めた。

(2018年4月現在、800字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ
<http://www.japanarts.co.jp>
〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6
TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION
<http://www.japanarts.co.jp>
2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,
Tokyo JAPAN 150-8905
TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092